

KENWOOD

ドライブレコーダー用車載電源ケーブル

CA-DR550

取扱説明書

株式会社JVCケンウッド

©2021 JVCKENWOOD Corporation

B5A-3954-10(J)

お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することができません。

安全上のご注意（必ずお守りください）

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

- **表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。**

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- **お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。**

	注意（しなければならぬ）の内容です。
	禁止（してはいけない）の内容です。
	実行（かならず行っていただく）の内容です。

取り付けや配線について

⚠ 警告

⊘ **本機は DC12V⊖アース車以外で使用しない**
火災や故障の原因になります。DC12V⊖アース車以外で使用しないでください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしない

エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因になります。エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。

取り付けやアース配線に車の保安部品（ステアリング、ブレーキ、タンクなど）のボルトやナットを絶対に使用しない

交通事故やケガの原因となります。

視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない

交通事故やケガの原因となります。

本機は保安基準の取り付け許容範囲外に貼り付けない

視界不良や本機がはずれて、事故の原因となります。

❗ **取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する**

取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をする
と車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

説明書に従って取り付け・配線をする

火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに正しく行ってください。

作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付けの場合はパイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。

必ず付属の部品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回し固定する

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故の原因となります。

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コードの被覆のない部分はテープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触するとショートによる火災や感電、故障の原因となります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因となります。

⚠ 注意



水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。



コードの扱いに注意する

コードを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となることがあります。

使用方法について

⚠ 警告



分解・修理および改造はしない

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。



機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが機器にかからないようにご注意ください。



ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門業者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。交換は、お買い上げの販売店にご相談ください。

異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ず販売店かサービス窓口にご相談する

そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

⚠ 注意



本機を車載用以外で使用しない

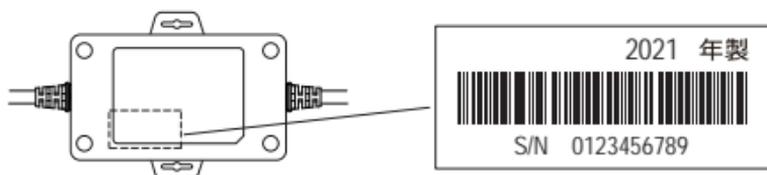
発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。

保証について

- この商品を車載用として、取扱説明、配線のしかた、注意書きなどに沿って、適切にご使用されたにもかかわらず、ご購入日から1年以内に故障した場合は無料で修理または交換いたします。
本書と購入日のわかる領収書(レシートなど)をご持参のうえ、ご購入の販売点にご相談ください。
- この商品は持込修理対象商品となります。対象商品を当社へ送付した場合の送料はお客様のご負担とさせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

- ・本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。



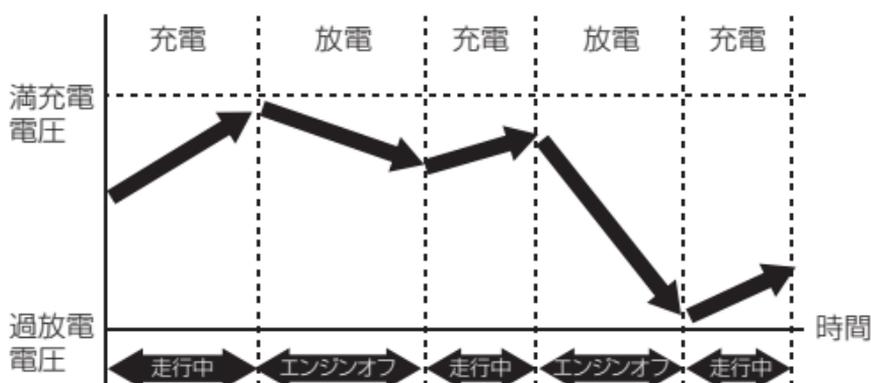
製造番号S/N:

- ・お買い上げの商品本体に表示されている10桁の製造番号をお確かめのうえ、ご記入ください。

ご使用になる前にお読みください

使用上のご注意

- ・製品は車両の電源を常時使用しているため、車両のバッテリーに対して負荷がかかります。長期間車に乗らない場合や短距離の運転を繰り返すと、車載機器の消費電力により徐々にバッテリー電圧が低下してしまいます。(下図)バッテリー上がりを予防する為に、こまめに車のエンジンをかけてバッテリー電圧が下がらないように心がけてください。



- ・車両に取り付けられた他の電装品の暗電流や使用環境によってもバッテリーに負荷がかかり、バッテリー上がりを起こす原因となります。本製品の電圧カットオフ値を設定する際にはご注意ください。
- ・本製品の対象機種以外の機器での使用はおやめください。

- ・車両のバッテリー上がりについては、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

取付上のご注意

- ・電源コードの引き回しは「取り付けや配線について」(→P.1、P.2)を参照して正しく取り付けてください。

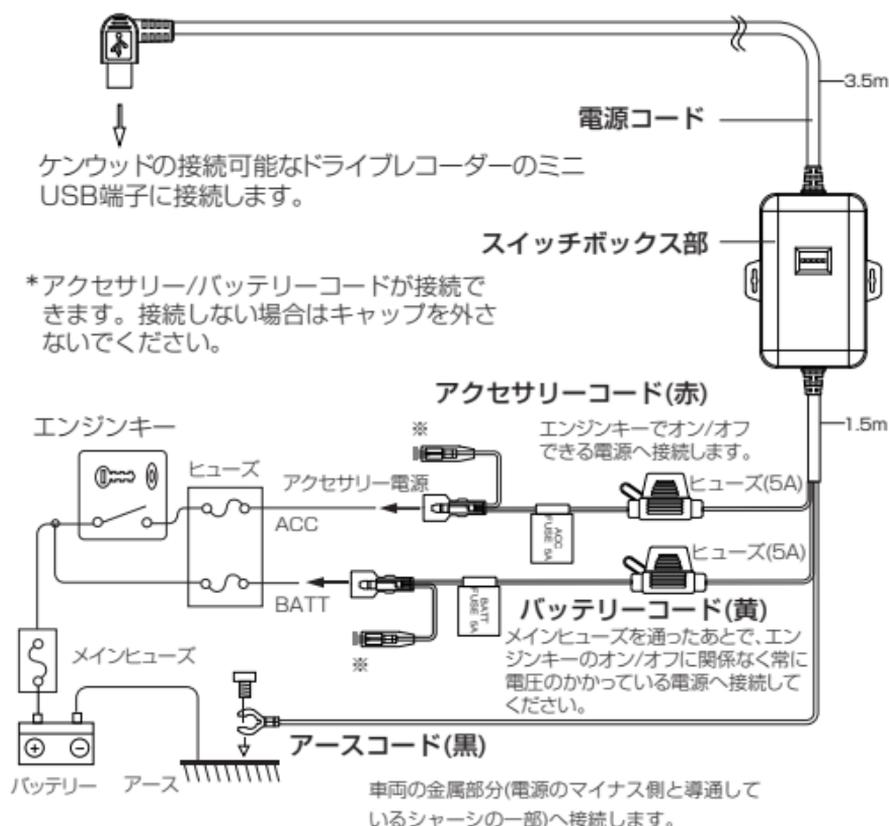
免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

配線のしかた

⚠ 注意 接続作業を行うときは、初めにエンジンキーが抜かれていることを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。

- ・配線する際に中継コネクターは使用しないでください。



仕様

電源電圧	入力:DC12V ≒1.5A(最大) 出力: DC5V ≒2.5A(最大)
暗電流	5mA以下
電圧カットオフ値設定	12.9V/12.6V/12.3V/12.0V
オフタイマー設定	OFF/2時間/4時間/6時間/8時間/ 24時間
外形寸法	スイッチボックス部W*D*H(突起物除く) 88.0mm*68.0mm*27.0mm
ケーブル長	車両側からスイッチボックス部: 1.5m 電源コード: 3.5m
本体質量	230g
動作環境	-20℃~+60℃

これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

本製品について

本製品は、電圧カットオフ値設定とオフタイマー設定で設定した条件で、エンジンをオフにしても電源を供給することができるようになる製品です。

対応のドライブレコーダーに接続すると、エンジンをオフにしても電源を供給することができるため、ドライブレコーダーの駐車監視機能を使用することができます。

駐車監視時間はオフタイマーの設定により、最大24時間まで延長することができます。ただし、電圧カットオフ値で設定したカットオフ電圧値より下がった場合は、ドライブレコーダーへの電源供給を停止します。(車両のバッテリーの状態や使用環境により駐車監視時間は変わります。)

ドライブレコーダーの駐車録画機能について

ドライブレコーダーの「駐車モード設定」を「低」「中」「高」のいずれかに設定してください。

動作例:

■ 駐車モード「高」、「中」または、「低」の時

エンジンまたはACCがオフになると、駐車モードの監視が始まります。駐車モードの監視中に車両への衝撃を検知すると、駐車録画を開始します。車両への衝撃を検知したときのみ録画を行うので、常時録画と比べてバッテリーの負荷が軽減されます。駐車録画機能の詳細はドライブレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

■ 駐車モード「OFF」の時

エンジンまたはACCがオフになっても駐車モードの監視は行われません。駐車モードの監視を行う場合は駐車モードの設定を「低」「中」「高」のいずれかに設定してください。

電圧カットオフ値設定とオフタイマー設定

電圧カットオフ値設定

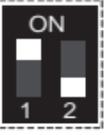
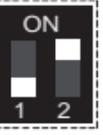
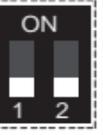
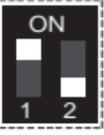
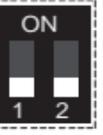
車両のバッテリー電圧が設定したカットオフ電圧値より下がった場合に、ドライブレコーダーへの電源供給を停止する設定値です。

お使いの車両のバッテリー電圧に合わせて、下表のようにスイッチ1、2で設定してください。

- 設定電圧値は、車両側のヒューズを通った後の、本製品のバッテリーコード(黄)を接続する箇所にて測定してください。
- 設定した電圧値に下がるまで、本製品から接続しているドライブレコーダーに電源が供給されます。

■ 電圧カットオフ値設定(スイッチ番号1、2)

*お買い上げ時の設定

スイッチ1、2	設定電圧値			
	12.9V	12.6V	12.3V*	12V
				
スイッチ位置				
取り付け時の設定記入欄				

ご注意

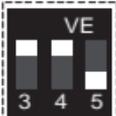
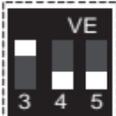
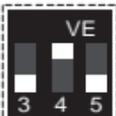
- 使用環境や車両の状態によって、設定電圧値は±2%程度の誤差が生じます。

■オフタイマー設定

エンジンを切った後、設定した時間電源を供給する設定値です。設定時間を超えると、ドライブレコーダーへの電源供給を停止します。ただし、その前に電圧カットオフ設定値よりも電圧が下がった場合、電圧値を優先して電源供給を停止します。オフタイマーの設定値を変更するには、下表のようにスイッチ3、4、5で設定してください。

■オフタイマー設定(スイッチ番号3、4、5)

*お買い上げ時の設定

スイッチ 3,4,5	設定時間	OFF* (タイマー を使用し ない)	2時間	4時間
	スイッチ 位置	  		
	取り付け 時の設定 記入欄			
	設定時間	6時間	8時間	24時間
	スイッチ 位置			
取り付け 時の設定 記入欄				

• **エンジンまたはACCオフ後に駐車モードを使う時**
オフタイマー設定を、2時間、4時間、6時間または8時間、24時間にしてください。

• **エンジンまたはACCオフ後に駐車モードを使わない時**

オフタイマー設定を、「OFF」にしてください。

ご注意

- タイマーは±10%程度の誤差が生じます。
- オフタイマー設定が「OFF」のとき、エンジンまたはACCオフ後に駐車監視機能は働きません。

駐車監視機能を使用する場合はオフタイマー設定を2/4/6/8/24時間に設定した後、ドライブレコーダー側の「駐車モード設定」を「低」「中」「高」のいずれかに設定してください。



正しい取り付け
正しい操作で
安全運転

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

- 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル)
0570-010-114 (携帯電話、PHSからはナビダイヤル)

045-450-8950 (一部IP電話など) / FAX 045-450-2308

住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

受付時間 月曜～金曜： 9:30～18:00
土曜： 9:30～12:00、
13:00～17:30
(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

- 修理などアフターサービスについては、当社ホームページ (<https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html>) またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。